

農林大学校

耕土耕心だより

今、農林大学校では

1. オランダ派遣研修生が帰国

ウエラント・カレッジとの3回目の交流派遣研修団(学生14名、教員等2名)が、11月5日に11日間の研修を終え無事帰国しました。一行は10日間の滞在中、農業実習や大規模生産流通施設、品質管理の取組み等を視察したほか、4日間のホームステイを行い有意義な時間を過ごしました。不安だったホストファミリーとのコミュニケーションも問題なく対処でき、事前に学習したお茶の入れ方や折り紙等を通して交流を深めることができました。

お知らせ

1. 平成19年度の学生募集(一般入試)について

大学校では、県下の高等学校や関係機関等を訪問し、19年度の入学生の募集に努めています。募集要項・学校案内等は、各高等学校、農林事務所、市町村役場、農業協同組合等に送付しました。

学生募集の概要は以下のとおりです。なお、推薦入試は10月26日(木)に終了しました。

出願期間：12/15～1/9

試験日 1/18

養成部：学力試験・面接

研究部：学力試験・小論文・面接

研修部：小論文・面接

御質問等は、農林大学校学生課までお問い合わせ下さい。

TEL:(0538)36-1560, FAX:(0538)34-4445

e-mail:noudaigakusei@pref.shizuoka.lg.jp

農林大学校の取組み

1. 海外からの研修生との交流

11月10日(金)から11日(土)にかけて、静岡県国際農友会が受入れて県内の農家で研修している海外研修生が集合研修の一環として本校を訪れました。来校したのは掛川市と富士宮市の農家で研修中のマレーシアの研修生4名です。

研修生は10日の午後に到着し、学校の施設や畑を見学した後、翌日の農大祭で販売するキウイフルーツを袋詰めしたり、看板を作成するなど農大祭の準備作業を行いました。

11日はミカンの収穫と袋詰めを体験した後、農大祭に参加しました。農大祭では本校の学生や卒業生とともに研修先の農家等で栽培したトマトやキウイフルーツなどの農産物の販売を行いました。お客様の多さに最初は少し戸惑っていましたがすぐに慣れ、用意したトマトはすぐに完売しました。また、販売の後は茶道部学生の行うお茶会に参加し、日本の文化に触れる体験をしました。

本校学生にとっても外国の農業者とふれあう良い経験になりました。



農大祭での販売体験



茶道体験

2. 「農大祭」が開催される

11月11日(土)、「大地に根づけ、未来の農業」をスローガンに恒例の「農大祭」が開催されました。朝からあいにくの雨でしたが大勢のお客さんが詰めかけ、10時の開門とともに会場は大にぎわいとなりました。

農林産物の販売や学生の趣向を凝らした学科展示に加えて、おでん、焼きそばなどの模擬店、抽選会や餅まきも行われました。例年通り、野菜、花の販売コーナーに終日長い列ができました。また、畜産学科の堆肥販売や果樹学科のみかん販売、林業学科の木工品販売、茶業学科の茶店、研究部の展示、研修部・同窓会の販売など各学科の特色を生かしたコーナーが人気を集めました。

来場者数は昨年と同様に大変多く、学生たちの生き生きとした活動ぶりや学習の成果を披露するとともに、地域の人たちとの交流を深めることができました。



3. 研究部中国研修の取組みと成果について

研究部専門技術専攻2年生と農業者3名が、平成18年11月14日～17日にかけて、中国視察研修を行いました。視察先は杭州と上海で、視察の目的は中国の茶、施設園芸産地の状況と大都市における富裕層の農産物購買力の把握等です。

杭州は中国を代表する釜炒茶（龍井茶）の産地で、茶園は肥培管理がよくされ、茶農家の暮らしも豊かになってきているとのことでした。

施設園芸はオランダ式のガラス温室で、デンドロ、胡蝶ラン等が栽培され、苗を日本から輸入し、2～3年育成した後、中国国内へ販売するとのことでした。

上海市内のスーパーマーケットやデパートを回った印象は、品物の数や量が豊富で、価格も物により、場所により格差があり、価格の高い物と安い物が混在しているという印象を受けました。野菜や果物の良品は概して価格が高く、日本と変わらないか日本よりも高いと思われる物も見られました。

3泊4日の短い研修でしたが、発展途上にある中国の活力ある雰囲気を実感でき有意義な研修でした。



12月の主な行事予定

日	行事(内容)	担当部・課
4日(月)	しずおか花と緑のアグリ大学 機械研修(トラクターの操作方法)	研修部
7日(木)	静岡産業大学経営特別講座	研究部
14日(木)	〃	
21日(木)	〃	
12日(火)	オランダ及び東南アジア派遣研修報告会 オランダと中国における研修成果を参加学生が報告する。	研修部
15(金)	養成部、研究部、研修部一般入試願書受付開始 (19年1月9日まで：当日必着)	学生課
19日(火)	茶業学科2年授業終了	学生課
19日(火)	畜産分校、中小家畜分校卒論発表会	分校
20日(水)	研究部卒業論文発表会	研究部
22日(金)	養成部1年、果樹、畜産、林業学科2年、研究部授業終了	学生課
26日(火)	園芸学科2年授業終了	学生課